

ほっかいどう

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

July 2025

vol.262
令和7年6月発行

7

月号

特集

ウポポイ5周年 ～アイヌの世界と出会う場所～



画像提供: (公財)アイヌ民族文化財団

アイヌ民族とウポポイ

アイヌ民族は日本列島北部周辺、とりわけ北海道の先住民族です。日本語と系統の異なる「アイヌ語」をはじめ、自然界すべての物に魂が宿るとされている「精神文化」、祭りや家庭での行事などで踊られる「古式舞踊」、独特の「文様」による刺しゅう、木彫り等の工芸など、固有の文化を発展させてきました。

「ウポポイ(民族共生象徴空間)」は日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・創造等の拠点となるナショナルセンターであり、我が国が将来に向けて、先住民族の尊厳を尊重し差別のない多様で豊かな文化を持つ活力ある社会を築いていくための象徴として整備され、7月12日に開業5周年を迎えます。



「ウポポイ」:
アイヌ語で
「(おおぜいで)
歌うこと」
を意味する愛称。



ウポポイ
PRキャラクター
トウレツポン
トウレツ:アイヌ語で「オオウパユリ」の意味。

特集を
動画で!

今号の速ヨミ!

今号の特集を動画で時間をかけずにチェックできる「速ヨミ!」。右下の二次元コードを読み取るだけで、いつでもどこでも北海道の「今」を知ることができます。音声付きなので文字が読みづらい方にもおすすめです。

動画は右の二次元コードから



イランカラッテ。私どもが運営しておりますアイヌ文化の復興と創造の拠点「ウポポイ」は、本年7月で開業5周年を迎えます。これまでの間、たくさんのお客様にご来場いただきました。イヤイライケレ! ウポポイは、これからもアイヌ文化の魅力に触れる多彩なプログラムを提供してまいりますので、ぜひお越しください。ウポポイにお越しいただいた皆さまが、アイヌ文化に触れていただくことを通じ、多様な文化を尊重し合い、共生する社会の大切さに思いを致していただければと願っています。

※イランカラッテ(アイヌ語でのあいさつの言葉)
※イヤイライケレ(アイヌ語での感謝の言葉)

公益財団法人アイヌ民族文化財団
理事長 常本 照樹



「ウポポイ」の開業5周年おめでとうございます。ウポポイでは、5周年を記念するイベントや入場割引など多くの企画が準備されていますので、これを機に、たくさんの皆さまにご来場いただければと思います。また、道内には、ウポポイの他にも、アイヌ文化ゆかりの地域や施設が数多くあります。多くの皆さまに各地を訪れていただき、アイヌ民族の歴史や文化について知り、その豊かさや魅力を、ぜひ、感じてください。

北海道知事 鈴木 直道

広報紙

ほっかいどう
クイズ

特集 ウポポイ5周年

広報紙「ほっかいどう」では、プレゼントが当たるクイズ企画を実施。問題は特集から出題します。右の二次元コードからアクセス!



WEB限定
コンテンツ
公開中!

広報紙
「ほっかいどう」
ウェブサイト



北海道広報番組

「深掘り」
北海道

特集 ウポポイ5周年

STVテレビ
令和7年6月22日(日)
13時00分～(予定)

番組を見逃した方は
こちらからご覧いただけます。>>



MC▶ハンバーガーボーイズ